

上肢機能障害

運動失調

感覚障害

高次脳機能障害

脳卒中疲労

嚥下障害



# 脳卒中アプローチの“困った”を一発で解決する講座

機能障害に対するアプローチの選択を間違えないために

全3回

会場：インターネット生中継セミナー

対象：PT・OT・ST・看護師（左記以外でも受講可）

受講料：各1回 会員 9,800円（税込） 一般 12,800円（税込）

見逃し受講期間2週間あり

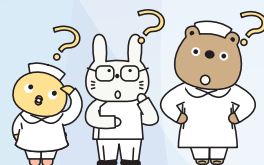
永久保存版PDFスライド付

新入会 会員無料

さらに 3回まとめて申込みで  
3,000円クーポン  
プレゼント

## 目の前にいる患者さんに“ベスト”なアプローチを”選択”できていますか？

脳卒中の患者さんを診ていて「ウーン」と思わず悩む症状って多いはず。でも、いざアプローチしてみようと思っても「ベストな方法はどれ？」と迷うことはないですか？この新シリーズでは、ベテラン講師が最新エビデンスとアセスメント結果から、個々の障害にあった“BESTアプローチ”を選択して、実践するためのポイントを徹底解説。各テーマを1日かけてググッと掘り下げ、自信をもって介入できるレベルまで引き上げます！



## もう迷わない！ベテランが本気で伝授する 障害別の“ベストアプローチ”



### ADLアップに欠かせない！ 上肢機能障害／運動失調編

2026年1月11日（日）10:00～16:00

講師：田中 将司 先生  
（札幌麻生脳神経外科病院）



講師：佐藤 浩之 先生  
（トータルリハビリテーションクリニックPT）

●動かない腕に、どれを選ぶ？  
急性期～回復期における  
上肢機能の見極めとアプローチの選択



●手が使えない…でも何かしたい！  
上肢機能障害に対する  
課題指向型訓練の実践と工夫

●動きがぎこちない  
運動失調の見極めとアプローチの基本

●動かすと震える・ブレる…どうすればいい？  
企図振戦・測定障害への対応と代償戦略

●ADLが上がらない！  
生活動作に結びつける  
上肢アプローチの工夫  
ほか



### 見えない障害にどう立ち向かえばいい？ 感覚障害／高次脳機能障害

2026年2月15日（日）10:00～16:00

講師：佐藤 浩之 先生  
（トータルリハビリテーションクリニックPT）



講師：種村 純 先生  
（びわこリハビリテーション専門職大学）



●どう評価する？  
感覚障害の“見える化”と  
臨床で使える評価法

●感覚がないと動かせない？  
感覚障害と運動障害の  
関係を読み解く

●感覚がないから動かせない…を超える！  
感覚障害に対する再教育アプローチの実践

●離床・リハビリが進まない！  
注意障害・遂行機能障害の  
評価とアプローチの選択



●ADLが進まない！  
記憶障害の予後予測とアプローチのコツ ほか

### ここで予後が変わる！脳卒中による 嚥下障害/脳卒中疲労/排泄障害

2026年3月8日（日）10:00～16:00

講師：源間 隆雄 先生  
（札幌麻生脳神経外科病院）



講師：久松 正樹 先生  
（中村記念南病院）



●寝ても疲れが取れない…  
それ、脳卒中疲労かも？  
脳卒中後疲労（PSF）の  
正体と評価のポイント

●触れるだけで痛い…それって中枢性疼痛？  
視床痛・CPSPの評価と治療戦略

●患者さんの言えない悩みにベストアプローチ！  
神経因性膀胱・排尿困難に対するケアの実践

●迷わずこれを選択！  
嚥下障害への段階的  
アプローチと  
訓練の選び方



●ADLをアップするバンドルアプローチ！  
嚥下障害と栄養・呼吸・口腔ケアの連携戦略 ほか

### 受講方法

ホームページよりオンライン登録

日本離床学会

Q 検索

### お問い合わせ・お申込先



臨床を元気に！

日本離床学会

※上記各1講座の受講で離床アドバイザー取得コースの理論1単位  
学会認定資格更新10ポイントを取得することができます

講座コード  
X-164

